

2020年2月28日
日本聖書協会総主事 具志堅聖

関係各位

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への日本聖書協会の対応について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する対応に関しては、2月20日の首相メッセージにおいて、「生徒や従業員の方々が休みやすい環境整備が大切であること」、「テレワークや時差出勤も有効な手段で」あることが示されました。2月26日首相メッセージにおいては「多数の方が集まるような全国的なスポーツ、文化イベント等」について「今後2週間は、中止、延期又は規模縮小等の対応」が要請されました。2月27日、首相は全国の公立小・中・高等学校を3月2日から休校とする要請を表明しました。

感染症の広がりに関しては状況が見通せないとはいえ、政府発表等を踏まえ、日本聖書協会は昨日2月27日、3月7日～8日に開催予定だった聖書協会共同訳セミナー・沖縄の延期を決定しました。また、当面の本社業務を見直し、3月2日（月）から6日（金）までの1週間、原則として職員が在宅勤務を行い、事務所での業務は行わないことといたしました。

この間、関係の皆様にはご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上